

みずほっと



■ 編集・発行 / 社会福祉法人 名古屋市瑞穂区社会福祉協議会

■ ホームページ / www.mizuho-shakyo.jp

な ン世代も か かわりが続く ね っとわーくづくり

★頑張ってます★ ～中根学区推進協～

中根学区地域福祉推進協議会（通称：推進協）は、これまで高齢者サロンとして「白砂サロン」を毎月開催してきました。中根学区の東部で開催されるこのサロンには毎月多くの方が参加されていますが、西部にお住まいの方からは、より身近な地域にサロンがあれば良いという声をいただいております。



▲白砂サロン



▲子育てサロンゆりかご

そこで、西部にある仁所公民館が改築されたことに伴い、今年4月に仁所公民館で「いちごサロン」を開設しました。

「白砂サロン」、「いちごサロン」とも参加された方お一人ずつが、必ず声を出して楽しめるように工夫をしています。参加

は自由。行きたい時に気軽に行けるサロンです。

中根学区推進協では、他にも子育てサロンや三世代交流事業である夏休みラジオ体操、グラウンドゴルフ、天文教室、また、地域支え合いマップづくりなど、地域の方々の顔の見える関係づくりを行っています。



▲グラウンドゴルフ



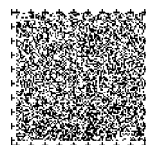
中根学区地域福祉推進協議会 会長 新美 信幸 さん

中根学区は31年前から学区内の親睦を目的としたソフトボールのリーグ戦に学区内総勢240名程の方が参加されており、顔の見える関係づくり、学区内の協力体制をつくるきっかけになっています。今後は要援護者の災害時援護等についても、ソフトボール等で培ったネットワークを生かしていきたいと考えています。

もくじ

- P.1…………… 推進協活動紹介(中根学区)
- P.2… **特集1** 第3次地域福祉活動計画を策定しました
- P.3… **特集2** 瑞穂区地域包括ケア推進計画を策定しました
- P.4…………… オレンジカフェ みずほ紹介
フレー! 愛サロン ほのぼのレポート(其の九)

- P.5…………… サマーボランティア活動体験参加者募集!!
名古屋市高齢者はつらつ長寿推進事業 参加者募集
- P.6…………… 子ども虐待防止世界会議 名古屋2014のご案内
2014ふれ愛納涼まつりのご案内
HOTなきもち(寄付)
ほっとなつぷり(編集後記)



特集①

瑞穂区社会福祉協議会

第3次地域福祉活動計画を策定しました

基本目標

住民が主体となった、地域における助け合い・ 支え合い活動の推進

～「瑞穂区」で、みんなが支え合いながら、
自分らしく住み続けていけるように～

第3次計画では、第2次計画の基本目標をそのまま継承しました。
高齢になっても、体の自由が制限されても、周りに支えられながら、自
分も誰かを支え、自分らしくできるだけ長く住み続けていける、福祉
のまち「瑞穂区」を目指します。

計画の目的

第2次地域福祉活動計画での取り組みの成果や課題をふまえ、より
地域住民が主体となって地域の様々な課題を解決していくために、瑞穂
区社協、地域住民、及び関係機関の協働によって地域福祉活動を推進
していけるよう、5年間の目標を定め、計画的に取り組んでいくもの
です。

計画期間

平成26年度～30年度



計画推進のために、地域の皆さんからの幅広いご意見を
お寄せください。

また、私たちと一緒に地域福祉活動に取り組んでいただ
ける方の参加をお待ちしています。

基本計画

◎地域で集い・学び・つながる
◎地域でともに助け合い・支え合う

実施計画

1

あなたが主役！
誰もが集える
地域の居場所づくり
(サロンの新たな展開)

2

おたがいさま！
困っている人は
地域で支える
(個別支援事業の拡充)

3

ひろげよう！つながろう！
地域に根差した
担い手づくり
(担い手の発掘・地域での
ネットワークづくり)

特集②

瑞穂区地域包括ケア推進計画を策定しました

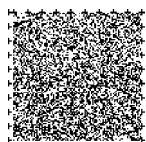
基本目標

～社会的孤立から新たなつながりづくりを目指して～

高齢者が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続け
るために、瑞穂区ぐるみで地域包括ケアシステムの構築が必要です。

計画期間

平成26年度～30年度



①孤立死防止

緊急対応の仕組みづくり

④担い手発掘・育成

②家族介護者支援

介護者・本人交流の
場づくり

③認知症ケア体制

認知症の理解・
見守り体制づくり

⑤階層別地域ケア会議(学習・協議の場)



実施事業

- 1 毎日つながり、安心できる『拠点型サロン』の実現
- 2 今あるサロンのステップアップ
- 3 地域住民による見守り活動の充実
- 4 ちょっとした困りごとを住民同士で解決する相談事業の実施
- 5 おでかけ応援ボランティア活動の充実
- 6 「地域福祉推進協議会」のあり方の検討
- 7 地域交流から始める新たな担い手づくり
- 8 地域の社会資源と住民がつながる福祉学習の機会づくり

地域の誰もがいつでも気軽に行ける地域の居場所づくりを目指します。

新たな、常駐型・拠点型のサロンの実施と、既存のサロンの役割や運営の見直しと拡大を進めます。

地域住民が隣近所でお互いに見守り、支え合う関係づくりを進め、個人が抱える生活課題を地域で解決するための仕組みづくりを行います。

また、ボランティアによる外出支援活動の拡充を進めます。

地域福祉活動の新たな担い手づくりを目指し、地域住民の情報交換や協議の場づくりと、地域での交流事業や学習の機会づくりを進めます。

学校や企業、福祉施設を含む地域でのネットワークづくりの検討を行います。

2つの計画は互いに連携し、
一体的に取り組んでいきます



事業①：孤立死防止（緊急対応）の仕組みづくり

孤立死を未然に防ぐため、緊急対応の事業・サービスを検討します。

事業②：介護者・本人が集える場づくり

家族介護者や本人が気軽に参加できる場「オレンジカフェみずほ」をつくりま

事業③：認知症の理解普及・見守り体制づくり

認知症を理解し、地域全体で認知症の方を見守る体制をつくりま

事業④：「みずほ介護フェスタ」の開催

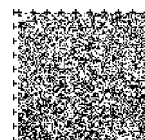
担い手の発掘・育成、各団体・機関のネットワーク構築を目指した場をつくりま

事業⑤：階層別地域ケア会議の開催

個別課題の検討、地域課題の発見、ネットワーク構築、地域づくり・資源開発、政策形成を目指す地域ケア会議を開催しま

詳しくは、瑞穂区東部・西部いきいき支援センターのホームページをご覧ください、
窓口に設置している瑞穂区地域包括ケア推進計画【概要版】をご覧ください。

ホームページ <http://mizuhoikiiki.sakura.ne.jp/>





オレンジカフェ みずほ



家族を介護している方などが集い、情報交換や気軽に介護についての相談できる場が、『オレンジカフェみずほ』です。下記の日程で開催します。

美味しいコーヒーとお菓子を準備しておりますので、お気軽に参加してください。

日時：平成26年7月27日(日) 10:00~15:00

場所：キャノンピア堀田3階 新開町24番49号

対象：家族介護者の方（参加費 100円）



内容 プチ勉強会：認知症は怖くない!?
10:30~



お薬の管理方法や
介護食の試食会
個別相談あり

書籍コーナーも
あるよ!!



問合せ 瑞穂区東部いきいき支援センター TEL 052-858-4008
瑞穂区西部いきいき支援センター TEL 052-872-1705

フレ-!愛サロ-ン ほのぼのしポート(其の九)

瑞穂区では、地域の方が気軽に集まれる“たまり場づくり”『ふれあい・いきいきサロン活動』が盛んです。今回は…

豊岡学区 “豊岡ふれあいいきいきサロン”をご紹介します。

話し手：豊岡民生・児童委員協議会 会長 神川 妙子 さん

活動をはじめられたきっかけは?

平成21年8月に、区社協さんからお話をいただいたのをきっかけに、その当時の民生委員が中心となって始めました。当時、民生委員が担当町内の高齢者に声を掛けたり、チラシを回覧したりするなどで、参加者を募ってきました。



活動の内容は?

カルタ取りや輪投げなどといったレクリエーションの他に、手芸や工作なども行っており、幅広い方に楽しんでいただけるよう工夫を凝らしています。内容は、各民生委員が中心となって当番順に考えていくようにしていますので、いろんなアイデアが内容に盛り込まれます。もちろん、参加者同士が笑いあい、気軽におしゃべりし、つながり合えることも大切だと考えていますので、お茶会の時間などで参加者同士がお話を通じて交流を図ることができるようにしています。



これまで続けてきての感想や今後の抱負は?

これまで、学区の給食会にも参加していなかった方が、このサロンの回覧を見て参加された際に、「今日はとても楽しかった!また来るわ!」とおっしゃっていただいたとき、本当にこのサロンをみんなで運営してきて良かったと感じました。

今後の抱負については、サロン開設以来、なかなか男性の参加者が増えていきませんので、今後は男性にもぜひ来ていただけるようなサロン作りを行っていききたいと思います。サロンに参加することを通じて、地域の中でのつながりが広がってほしいと思っています。

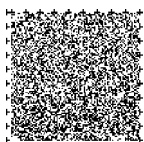


気軽に参加してね!

日時：第2水曜日 10:00~

場所：豊岡コミュニティセンター
(豊岡通3-29-3)

実施主体：豊岡学区地域福祉推進協議会
参加費：無料



サマーボランティア活動体験参加者募集!!

～みんなに笑顔を届けるお手伝い☆～

夏休みを利用して、ボランティアグループやNPO法人でボランティア活動を体験しませんか？
高齢者の方とお話をしたり、子どもたちと交流をしたり、イベントの手伝いをしたり…ボランティア体験を通して、この夏休みに何か新しいこと、新しい友達を見つけてみませんか？

対象：瑞穂区内在住・在学の中学生及び高校生

日程：7月22日(火)～8月23日(土)のうち4～5日間の活動

活動先・活動内容

瑞穂区デイサービスセンター	利用者のお話し相手
なごやかハウス岳見	利用者のお話し相手（特養・デイサービス）
リハビリセンター	入所者との散歩やゲームなど、機能回復に向けたお手伝い
デイサロンりふれ	利用者のお話し相手
瑞穂デイセンターえんがわ	利用者お手芸やお話し相手
デイ・夢愛	利用者のお話し相手、配膳の手伝い、車いすの誘導等
朗読グループ花ことば	区民まつり内「おばけやしき」・ふれ愛納涼まつりでの紙芝居披露
ぞうさんちパオパオ	未就園児とその保護者と一緒におもちゃを通して関わる
はつらつ長寿推進事業	高齢者を対象とした介護予防プログラムの補助
2014ふれ愛納涼まつり	惣作公園で行われるまつりの手伝い

区内中学校・高校に在学中の方は学校にパンフレットがありますので、担任の先生を通じてパンフレットを受け取っていただき、7月15日（火）までに、瑞穂区社会福祉協議会へ持参・FAX・郵送によりお申込みください。

その他詳細は社会福祉協議会ホームページにて

TOPページ →

参加したい →

研修・講座・イベント情報 →

サマーボランティア体験講座

問合せ・申込先 名古屋市瑞穂区社会福祉協議会 TEL052-841-4063 FAX052-841-4080

名古屋市高齢者はつらつ長寿推進事業

参加者募集

(愛称:コスモス)

健康体操、レクリエーション、創作活動などを通じて介護予防の理解を深めるとともに、地域での仲間づくりをすすめ、はつらつとした生活を送れるよう支援します。

- 参加期間 平成26年10月から平成27年3月まで
(各会場週1回開催)
- 対象者 名古屋市在住の65歳以上の方
- 定員 各会場20名程度(応募者多数の場合は抽選)
- 参加費 **無料** (材料費等実費負担あり)
- 募集期間 平成26年8月8日(金)～8月29日(金)まで
- 申込方法 電話申込み TEL: **841-4063**

● 時間

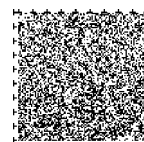
	10:00～12:00	13:30～15:30
月曜日	陽明コミセン	在宅サービスセンター
火曜日	弥富コミセン	井戸田コミセン
水曜日	仁所公民館	御劔コミセン
木曜日	穂波コミセン	南新開荘集会所

※申込みは、名古屋市内全会場を含め、1人につき1会場のみとなります。



実施主体／社会福祉法人 名古屋市瑞穂区社会福祉協議会 (名古屋市からの受託事業)

問合せ・申込先 名古屋市瑞穂区社会福祉協議会 担当／鈴木、西岡



「子ども虐待防止世界会議 名古屋2014」に参加しよう!

今年9月14日～17日に、子ども虐待防止に係る国際会議「子ども虐待防止世界会議 名古屋2014」が、名古屋国際会議場にて開催されます。この国際学会は日本では初めての開催で、地元にいながらにして、世界最高峰の研究に触れ、実践を学べます。重要な講演・発表には同時通訳がついています。また、子ども虐待の専門家を育成するために国内外の最高峰の専門家が講義をする「マスター・クラス」や、海外の参加者と交流できるフォーラムやレセプションなども企画しています。詳細は世界会議サイト <http://www.ispcancongress2014.org/> へ

- 名 称** 子ども虐待防止世界会議名古屋2014
日 時 2014年9月14日(日)～17日(水) ※9月13日にも関連プログラムを開催
会 場 名古屋国際会議場 (名古屋市熱田区熱田西町1-1)
テーマ 子ども中心の社会に向けて：過去から学び、未来に向けて行動しよう
連絡先 日本子ども虐待防止学会事務局
 杉本、町田 (Nagoya2014@jaspcan.org)



世界会議マスコット
キャラクター

今年もやります!! 2014 ふれ愛納涼まつり ～ひとりひとりが主人公～

瑞穂区内の障害者関係団体、ボランティアグループなどが中心となり実施するおまつりです。楽しい企画がいっぱいです。皆さま、夏の思い出づくりにぜひご来場ください!!

- 日 時** 平成26年8月23日(土) 午後3時～午後8時
会 場 惣作公園 (瑞穂生涯学習センター北側)

企画・運営：2014ふれ愛納涼まつり実行委員会 主催：名古屋市瑞穂区社会福祉協議会
 ※小雨決行



ほっとな つぶやき

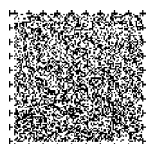
編集
後記



7月に入り梅雨が明ければ、いよいよ夏本番だね。今年は、冷夏になりそうという予報もあるけど、はたしてどうかな?

ところで、今回の特集にある第3次地域福祉活動計画と地域包括ケア推進計画だけど、前者は地域住民が主体となって取り組む計画、後者はいきいき支援センターなどの専門職が主体となって取り組む計画と分けることができる。だけど、それぞれの実施事業は密接につながっていて、地域住民と専門職が同じ目的に向かい一体となって取り組んでいくことで、相乗効果が出るように考えられているんだって。～みんなが支え合いながら、自分らしく住み

続けていけるように～福祉のまち「瑞穂区」が実現することを目指し、ぜひ皆さま今以上のご協力をよろしくお願いしますね。



HOTな きもち



本会にご寄付いただき、ありがとうございました。

(平成26年2月19日～平成26年5月30日) ※順不同

- 名古屋女子大学中学校高等学校生徒会 様
- ユニ株式会社 ピアゴラフーズコア桜山店 様
- 瑞穂福祉会館ボランティアグループ 様
- 名古屋ヤクルト販売株式会社 様
- 福島 佐千男 様 ●他 匿名 2件



名古屋女子大学中学校高等学校生徒会

*お寄せいただいた寄付金は本会地域福祉基金として受け入れ、その果実(利息)により、各種社会福祉事業の実施等、地域福祉の推進に活用させていただいております。

編集・発行

社会福祉法人

名古屋市瑞穂区社会福祉協議会

〒467-0016 名古屋市瑞穂区佐渡町3丁目18番地

最寄駅：地下鉄 桜通線

[瑞穂区役所前]駅下車

徒歩5分(区役所東方向)

TEL 052-841-4063

FAX 052-841-4080

ホームページ www.mizuho-shakyo.jp

メールアドレス mail@mizuho-shakyo.jp

